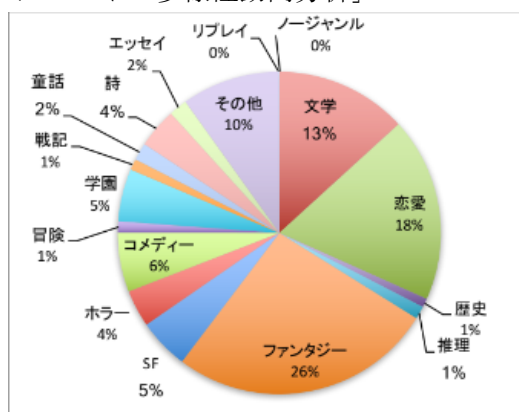


「何故、なろう系は売れるのだろうか？」 ～なろう小説の分類とよく売れるキーワードから見えるもの～ 大島 隼人(22011057ho@tama.ac.jp)

1. 研究の背景と目的
「なろう系」とは明確な定義ではありませんが、主に小説投稿サイト「小説家になろう」から生まれた作品群を言利用者投稿型小説サイトにおけるキーワードの多様性動向分析を表す際に用いられることがあります。中でも主人公が異世界転生する物を軸にして、そこから派生したものを含めて「なろう系作品」と言われています。現在、約95万以上の作品がある中で、それらを明確に分類・キーワードの抽出は誰もやっていないと思い、自分で研究しようと思いました。なろう系小説原作アニメの分類を通して、膨大な作品の中からキーワードを探すこと、また、人気アニメとなろう原作アニメにはどのようなキーワードが含まれているのか比較することで共通点を探し、人気アニメに必要なキーワードを探す。

2. 先行研究
鈴木らは「怪異の種類と分布の時代変化に関する定量的分析の試み」において、大項目と個別項目の二段階でカテゴリーを作成し、区分していることで、カテゴリー別に分けることで視覚的にも見やすいようにされているので取り入れる。「利用者投稿型小説サイトにおけるキーワードの多様性動向分析」



分類したキーワードを見やすいグラフ
まとめる

3. 研究方法
資料調査
なろう系の書籍化された物やアニメ化され

たものを中心に行っていく
鈴木らが行っていた。大項目と個別項目の二段階のカテゴリーを作成していきたい

4. 今後の課題とスケジュール
小説をキーワードごとに分類してまとめて表を作る。
過去に売れた作品、現在売れている作品から今後売れることになる作品・キーワードを探す。

2023/1 キーワード分類開始
2023/4 分類完了、関係性を探す
2023/8 第一回目の提出を目指す

5.参考文献
鈴木 晃志郎・于 燕楠,
「怪異の種類と分布の時代変化に関する 定量的分析の試み」

<https://drive.google.com/file/d/10pdO1c8mTi2tfdKdn91XFguNL6yAJKB/view>, 2020,

(参照2023-1-17)

本田 優也 伊東 栄典
「利用者投稿型小説サイトにおける
キーワードの多様性動向分析」

<https://drive.google.com/file/d/1DKbmuXiGypNxf3DMvRmAElWB8SNIcBv/view>, 2017,(参照2023-1-17)